

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）



2023年1月31日

上場会社名 株式会社大冷 上場取引所 東
 コード番号 2883 URL <https://www.dai-rei.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 富田 史好
 問合せ先責任者（役職名） 専務取締役管理統括本部長（氏名） 黒川 岳夫（TEL）03(3536)1551
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第3四半期の業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	20,843	18.2	1,306	56.6	1,306	55.4	889	55.7
2022年3月期第3四半期	17,630	1.4	834	9.7	840	5.8	571	6.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期第3四半期	150.58		—					
2022年3月期第3四半期	96.73		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	13,564	9,175	67.6
2022年3月期	11,523	8,670	75.2

（参考）自己資本 2023年3月期第3四半期 9,175百万円 2022年3月期 8,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	65.00	65.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	55.00	55.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	13.2	1,350	29.1	1,350	26.5	926	26.9	156.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	6,008,300株	2022年3月期	6,008,300株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2023年3月期3Q	98,627株	2022年3月期	98,627株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	5,909,673株	2022年3月期3Q	5,909,673株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染が再拡大したものの、社会経済活動の両立により社会経済活動に回復の兆しが見られました。一方で、長期化するロシア・ウクライナ情勢の影響による原料価格およびエネルギー価格の高騰や急激な円安加速等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内食品業界におきましては、原料価格やエネルギー価格の高騰等による食料品価格の価格改定が進んだ結果、消費者の節約志向が強まっており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社は、度重なる原料価格値上げに対応するため販売価格改定を推進し、仕入コスト低減のための直接貿易で調達したえび商品を販売するなど、積極的に営業活動を進めてまいりました。以上の結果、骨なし魚事業におきましては、「ダイスカットシリーズ」など当社独自商品の販売強化により売上高7,834,873千円（前年同期比7.4%増）、ミート事業におきましては、「楽らく匠味シリーズ」の販売強化などにより売上高1,886,150千円（前年同期比13.4%増）、その他事業におきましては、直接貿易で調達したえび商品の拡販などにより売上高11,122,057千円（前年同期比28.3%増）となりました。これにより当第3四半期累計期間の売上高は20,843,081千円（前年同期比18.2%増）となりました。

損益面につきましては、商品量増加により保管料が増加しましたが、売上の増収と直接貿易など仕入コスト削減により粗利金額が増加したことにより、営業利益は1,306,533千円（前年同期比56.6%増）、経常利益は1,306,680千円（前年同期比55.4%増）、四半期純利益は889,870千円（前年同期比55.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は、13,564,976千円となり、前事業年度末と比較して2,041,734千円増加となりました。これは主に現金及び預金が1,162,825千円減少した一方で、受取手形及び売掛金が2,119,644千円、商品が786,281千円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、4,389,033千円となり、前事業年度末と比較して1,535,978千円増加となりました。これは主に短期借入金が810,000千円、買掛金が526,930千円増加したことによるものです。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、9,175,943千円となり、前事業年度末と比較して505,755千円増加となりました。これは主に四半期純利益の889,870千円計上と配当金の支払384,128千円により利益剰余金が505,741千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の将来予想につきましては、2022年11月10日に公表いたしました業績予想から変更ございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,743,246	1,580,420
受取手形及び売掛金	3,888,909	6,008,553
商品	2,476,335	3,262,616
前渡金	1,453,662	1,535,302
その他	70,070	58,289
貸倒引当金	△386	△601
流動資産合計	10,631,838	12,444,581
固定資産		
有形固定資産	643,736	631,889
無形固定資産	20,721	17,917
投資その他の資産		
その他	234,255	477,897
貸倒引当金	△7,310	△7,310
投資その他の資産合計	226,945	470,587
固定資産合計	891,404	1,120,394
資産合計	11,523,242	13,564,976
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,825,122	2,352,053
短期借入金	—	810,000
未払法人税等	200,439	267,027
賞与引当金	27,359	26,116
その他	424,211	548,864
流動負債合計	2,477,132	4,004,061
固定負債		
退職給付引当金	244,400	261,908
その他	131,520	123,062
固定負債合計	375,921	384,971
負債合計	2,853,054	4,389,033
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,909,825	1,909,825
資本剰余金	686,951	686,951
利益剰余金	6,269,268	6,775,009
自己株式	△200,091	△200,091
株主資本合計	8,665,953	9,171,694
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,234	4,248
評価・換算差額等合計	4,234	4,248
純資産合計	8,670,188	9,175,943
負債純資産合計	11,523,242	13,564,976

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	17,630,951	20,843,081
売上原価	14,573,460	17,072,304
売上総利益	3,057,491	3,770,777
販売費及び一般管理費	2,222,945	2,464,243
営業利益	834,545	1,306,533
営業外収益		
受取賃貸料	6,732	6,732
その他	5,762	2,865
営業外収益合計	12,494	9,597
営業外費用		
賃貸収入原価	1,661	1,650
為替差損	4,329	7,200
その他	146	599
営業外費用合計	6,137	9,450
経常利益	840,902	1,306,680
税引前四半期純利益	840,902	1,306,680
法人税等	269,288	416,810
四半期純利益	571,613	889,870

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。